

～民間企業とのタイアップ事業～

スマートフォンを活用した釧路管内の地域情報発信事業

背景と課題

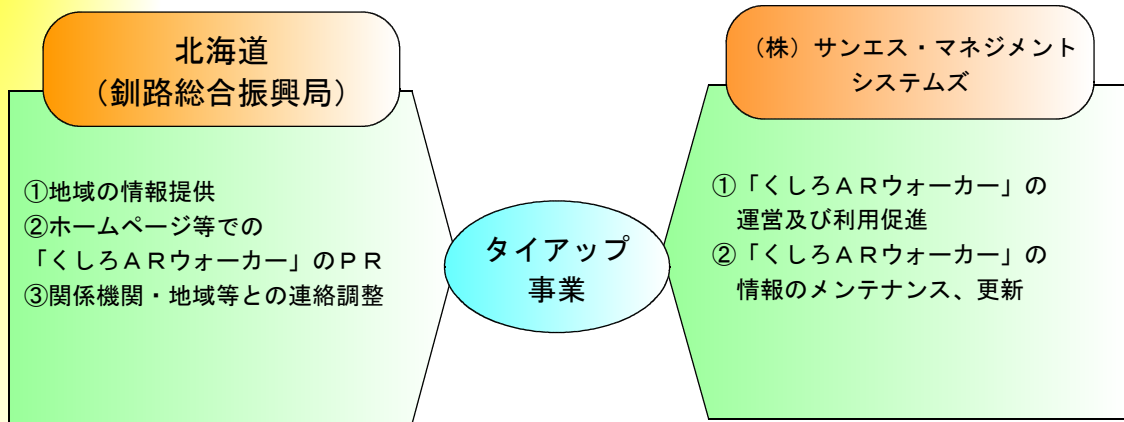
- ▼近年、釧路管内の観光入込み客数は減少傾向
- ▼旅行形態も団体旅行からレンタカー等を活用した個人旅行へと変化
- ▼外国人観光客については、道東地域を舞台とした中国映画のヒットなど、管内入込数が増加
- ▼近年、スマートフォンが急速に普及

○こうした状況変化に対応した、観光の新たな受け入れ環境の整備と需要喚起の仕組みが必要である。



事業概要

「スマートフォン」を通して見た実際の風景上に、様々なデジタル情報を表示させる技術「AR（拡張現実）」を活用した、スマートフォンのアプリケーションソフト「くしろARウォーカー」を通じ、地域を訪れる国内外の観光客や、移住者・長期滞在者、さらには地域住民などへ地域情報を提供し、新たな観光需要の創出や移住交流の促進に繋げる。



○釧路管内の食や観光をはじめとした地域情報を、観光客や地域住民へ提供

釧路地域の活性化